

だんじりの町・岸和田を散策

活動記録

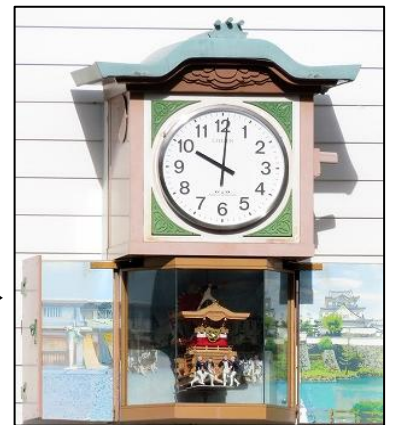
担当 2 班

だんじりとお城が有名な岸和田の師走の町をボランティアガイドさんの案内で散策しました。だんじりが通る道は、駅前の商店街のアーケードが高くなっていること、だんじりの重さに耐えられる様に舗装された道、車道と歩道の段差がないこと等、すべてだんじり仕様になってことを知り、だんじり会館では、実物のだんじりを見ることが出来ました。

また、岸和田城は、落雷で焼失する前は五層の天守閣であったことや今の天守閣からは眼下に「八陣の庭」、遠くに明石海峡大橋やあべのハルカスが眺められました。その他、城下町の面影が残る街並みや明治・大正・昭和時代のレトロな建物類等歴史を感じさせるものが多くありました。

- 【実施日】 2024年12月13日（金） 晴れ時々曇り
【集 合】 南海本線岸和田駅 中央改札口 10時
【参加人数】 48名＋2名（活動体験者）
【行 程】 岸和田駅→旧コシノ洋装店→紀州街道→自然資料館→だんじり会館→二の丸広場→岸和田城→岸城神社→五風荘→南海蛸地蔵駅（解散3時）

- 【感想】 ＊ボランティアガイドさんの丁寧でわかりやすい説明が良かった。
＊岸和田の歴史が良く分かった。
＊五風荘から見る岸和田城が美しかった。
＊自然資料館のシロクマの大きさにびっくり。
＊城下町の面影の残る町を疾走するだんじりを見てみたい。



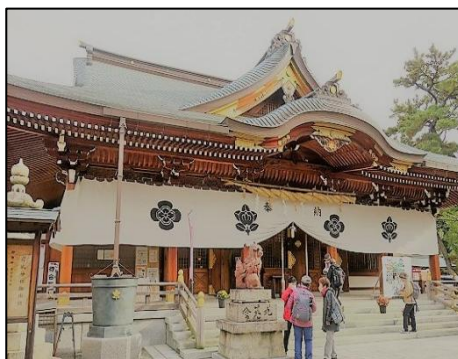
駅前のからくり時計



岸和田城（千亀利城）の鬼瓦



だんじり会館



岸城神社



岸和田城